

●日本OR学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年OR学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究奨励賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞・事例研究奨励賞ソフトウェア部門を除き、平成7年1月31日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙を早めに事務局宛ご請求ください。なお、5賞の概要は次のとおりです。

【文献賞】大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

- 1) 論文は独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与するものであること。
- 2) 論文はOR学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年(6年1月1日より12月末日までに発行されたものをいう)に発表された論文であること。
- 3) 被推薦者はOR学会員で、年齢は原則として40歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

【実施賞】ORの実施を強く推薦してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、東亜燃料工業(株)、日立製作所、中部電力(株)、兵庫県、中国電力(株)、(財)電力中央研究所、住友金属工業(株)、三菱石油(株)、川崎製鉄(株)、(株)東芝、日本電気(株)、田辺製薬(株)、(株)日通総合研究所、(株)構造計画研究所、松下電工(株)、(株)安川電機等、企業が主な受賞者でした。

【普及賞】ORの普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、森村英典、後藤正夫、森口繁一、横山 保、河田龍夫、小林宏治、国澤清典、西野吉次、三根 久、松田武彦、近藤次郎、西田俊夫、梅沢 豊、齋藤嘉博、唐津 一、藤森謙一、三上操、小田部 齋、原野秀永、千住鎮雄、依田 浩、刀根薫、松富武雄の各氏および新日本製鐵(株)、(株)富士銀行、日科技連グループ、日本IBM(株)、NTT、田国鉄の各企業が受賞者でした。

【事例研究奨励賞】すぐれた事例研究に対して贈られます。個人に限らず、グループや企業も対象になります。ただし、その研究は、学会誌等、本学会において発表されたものに限ります。なお、ソフトウェア部門は11月末日締切です。

【学生論文賞】学生による優れたORに関する研究に対して贈られるものですが、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文が対象となります。応募締切は平成7年3月31日といたしますが、詳しい募集要領は、OR誌2月号に掲載します。(表彰委員会)

●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第10回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行なった実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
 - (1) 教育用ソフトウェア
大学・企業・その他教育機関におけるOR教育研修用のソフトウェア
 - (2) OR技術の先端的ソフトウェア

3. 応募資格：本学会の会員（個人に限らずグループや企業も対象となります）

4. 応募手続(1)：提出書類

①正会員による推薦状 1部

推薦状は学会所定の用紙とします。

②ソフトウェア機能説明書（A4判3枚以内）5部

機能説明書は学会所定の用紙とします。

③その他参考試料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2) 提出先：日本OR学会表彰委員会

(3) 応募締切：平成6年11月30日(水) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請をうけたときは、その便に応じることとしてください。ただし、学会は、利用についての仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

●平成6年度第3回ORセミナー

確率過程とファイナンス

ファイナンス理論の成熟とともに、金融商品や投資戦略の開発においては、確率過程の理解に立脚したOR的な発想がますます重要になってきています。本セミナーでは、マルチンゲールと派生証券の価値付け理論に絞って、基礎から最新動向まで分かりやすく解説することを目的とします。

ファイナンスに関心のある方はもちろん、直接金融には関連はないが確率解析に興味のある方々の参加を期待しています。

日時：11月22日(火) 9：30～17：10

会場：東京ガス(株)本社会議室 (13F)

(〒105 港区海岸1-5-20 Tel.03(3433)2111)

オーガナイザー：木島正明(筑波大学経営システム科学)

参加費：正・賛助会員22,000円、学生会員5,000円、非会員30,000円

プログラム：

9：30～9：40 セミナーのねらい

木島正明 (筑波大学経営システム科学)

9：40～11：10 マルチンゲール理論

楠岡成雄 (東京大学)

11：20～12：50 確率微分方程式の解法

白川 浩 (東京工業大学)

14：00～15：30 派生証券の価値付け理論

木島正明 (筑波大学経営システム科学)

15：40～17：10 ファイナンスにおける格子モデル

長山いづみ (三菱銀行)

詳細・申し込み方法については10月号の綴じ込みをご覧ください。

●研究部会・グループ開催案内

・評価のOR

日時：11月12日(土) 13：30～17：00

場所：東京理科大学新理窓会館(新宿区神楽坂2-13-1)

神楽坂上る100m、右側駐車場角曲がり100m右側

テーマと講師：(1)「修正クロス効率値による評価法」

枇々木規雄 (慶應義塾大学)

(2)「国債市場の効率性と金利期間構造の評価」清水康司

(青山学院大学)

問合せ先：NTT通信網研究所 上田 徹

Tel.0422(59)3362 Fax.0422(59)2829

E-mail : ueda@tnlab. ntt. jp

・自動車市場の計量分析

日時：11月16日(水) 18：00～20：00

場所：東京国際大学国際交流研究所(山手線高田馬場

駅前FIビル6F(1Fは東海BK) Tel.03(3205)1677)

テーマと講師：「新しい手法を用いたトラック需要の短期予測」

上田恭嗣 (東京国際大学)

X(説明変数；実質GNP)とY(被説明変数；トラック需要)との乖離度を最小にする式をエントロピーモデルにより求め、それを予測式とする。なお、X、Yともに実際値でなく3期間内の構成比(過去2期間と未来1期間)としている。1期間は四半期。

問合せ先：東京国際大学商学部 上田恭嗣

Tel.0492(32)1111 Fax.0492(32)1119

・システムモデリング手法とその活用

日時：11月19日(土) 14：00～17：00

場所：九州大学経済学部 2階207中会議室

テーマと講師：(1)「最短経路・最長経路同時決定問題について」丸山幸宏(長崎大学教養部)

(2)「システム：モデル化・評価そして最適化への一私見」

山口紀生(九州東海大学工学部)

問合せ先：九州大学経済学部 時永祥三

(ii)

Tel.092(641)1101 内3729 Fax.092(641)7900

・数理計画法

日 時：11月19日(土) 14：00～17：00

場 所：統計数理研究所 3階セミナー室

テーマと講師：(1)「Analysis of Local Search for CSPs and its Applications to Rescheduling and Graph-Coloring」

(キーワード：Constraint satisfaction problem, Graph-coloring, Re-scheduling, Approximation)
Hoong Chuin Lau (東京工業大学)

(2)「題未定」 Johannes Kremers (筑波大学)

問合せ先：東京理科大学 工学部 教養 矢部 博

Tel.03(3260)4271 内3560, 3545 Fax.03(3260)0322

E-mail : yabe@jpnst20.bitnet

統計数理研究所・予測制御研究系 伊藤 聡

Tel.03(3446)1501 内553 Fax.03(3446)1695

E-mail : sito@ism.ac.jp

・待ち行列

日 時：11月19日(土) 14：00～16：30

場 所：東京工業大学本館1-94号室

テーマと講師：(1)「Modeling of computer & communication networks by using Petrinets/queueing networks」
Marco Tilgner (東京工業大学)

(2)「Smoothed Perturbation Analysis for Multi-class Priority Queues」
三好直人 (京都大学)

問合せ先：NEC C&C研究所 小林和朝

Tel.044(856)2316 Fax.044(856)2235

E-mail : koba@sbl.cl.nec.co.jp

・ORソフトウェア

日 時：11月24日(木) 18：30～20：00

場 所：青山学院総研ビル7階13会議室

(渋谷区4-4-25 Tel.03(3409)8111(代))

テーマと講師：「自然な数式表現による数学計算のインターフェイス」桜井鉄也(筑波大学 電子・情報工学系), 超 燕結(名古屋大学 知能工学研究所), 杉浦洋, 鳥居達生(名古屋大学 工学部)

問合せ先：青山学院女子短期大学 宮田雅智

Tel.03(3409)8111 内3208

E-mail : miyasan@cc.aoyama.ac.jp

中央大学理工学部 久保田光一

Tel.03(3817)1682

E-mail : kubota@ise.chuo-u.ac.jp

・意思決定とOR

日 時：12月2日(金) 14：30～17：30

場 所：富山県立大学 7階会議室(JR北陸線小杉駅よ

りバス5分)

テーマと講師：(1)「An Application of the Fuzzy Linear Programming Problem to Portfolio Problem」

桑野裕昭, 齊藤吉宏, 久志本茂(金沢大学)

(2)「連立非線形方程式に対するSteffensen反復法の1つの拡張」
野田竜夫(富山県立大学)

(3)「Mathematical Programming in Pattern Recognition and Neural Networks」

Milan Vlach(北陸先端科学技術大学院大学)

問合せ先：富山大学経済学部 菊田健作

Tel.0764(41)1271 内2459

富山県立大学工学部 中島恭一

Tel.0766(56)7500 内459 Fax.0766(56)8022

●第4回OR企業サロン<業務革新(リエンジニアリング)とトップのリーダーシップ>(大阪)

日 時：11月4日(金) 13：00～17：00

場 所：三田出版会 大阪事務所

大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル31階

テーマ：「NTT関西支社におけるリエンジニアリングとITシステム」

ゲストスピーカー：日本電信電話(株)関西支社 副支社長 通信システム本部長 井上 英也

テーマ：「超リーマン革命」

ゲストスピーカー：日本経済新聞社 編集局産業部

次長 小嶋 健史

要 旨：最近のベストセラー「超リーマン革命」の著者自身が、生々しい“モノ作り維新”の現況について報告する。

参加資格者：賛助会員(参加費：無料)

※なお、正会員・学生会員でも若干名の参加枠がありますので、ご希望の方はOR学会事務局 Tel.03(3815)3351までお申し込みください。

・第143回新宿OR研究会

日 時：11月15日(火) 12：00～13：30

場 所：レストラン・レガ 新宿センタービル53F

テーマ：数理計画法の最近の話題—大域的最適化法を中心に—

講 師：今野 浩(東京工業大学工学部)

参加費：3,000円

・第22回丸の内OR研究会

日 時：11月9日(水) 18：30～21：00

場 所：学士会館(神田錦町3-28)

テーマ：「21世紀の移動体通信」

講 師：田中良一(NTT移動通信網(株)常務取締役企画部

長)

参加費：丸の内OR研究会会員（無料）

非会員（3,000円）当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツコンサルティング(株)松下芳生
Tel.03(3457)6745

●第6回RAMPシンポジウム

主催：数理計画法特設研究部会（RAMP）

日時：11月24日（木） 9：30～17：30
25日（金） 9：30～16：30

会場：大阪工大摂南大学創立60周年記念館
〒535 大阪市旭区大宮5-16-29
Tel.06(955)1551

参加費：一般5,000円，学生2,000円（論文集を含む）

懇親会：日時：11月24日（木） 18：00～20：00
会費：5,000円
会場：同館レセプションホール

参加申込：会場にて登録。銀行振込をご希望の方は、下記宛に11月10日までにご送金ください。
大和銀行千里北支店（普）2772105
「RAMPシンポジウム 会計 新森修一」

大阪駅より会場への交通案内

- ・大阪駅前より市バス34系統守口車庫前行に乗車，中宮（大阪工大前）下車（所要時間25分，徒歩3分）
- ・地下鉄谷町線東梅田駅より大日（だいにち）行に乗車，千林大宮駅下車（所要時間12分，徒歩15分）または太子橋今市駅下車（所要時間14分）市バス34系統大阪駅前・110系統天満橋行に乗車，中宮（大阪工大前）下車（所要時間5分，徒歩3分）
- ・会場には駐車場がございませんので車でのご来場はご

遠慮ください。

宿泊先は各自で手配願います。

連絡先：第6回RAMPシンポジウム実行委員会

実行委員長 石井博昭 大阪大学工学部数理工学教室
〒565 大阪府吹田市山田丘2-1
Tel.06(879)7868, 7869, 7870 Fax.06(878)1385
E-mail : ramp6@tubaki.seg.kobe-u.ac.jp

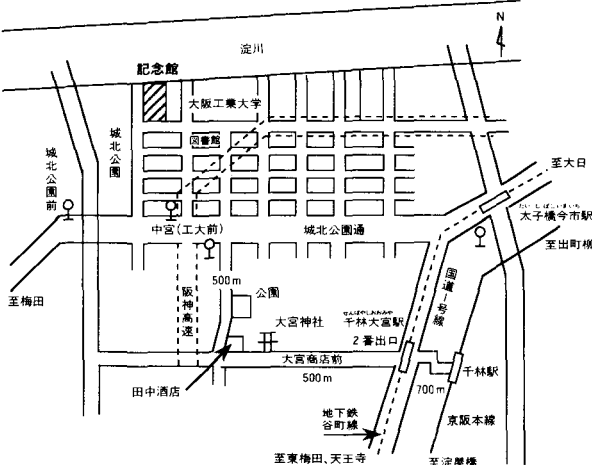
プログラム

時間	題目	講演者（所属）
11月24日（木）		
9：30	開会の挨拶	
セッション1 数理計画一般		
	オーガナイザー	大山達雄（埼玉大学）
9：35	1. 多面的組合せ論-最大クリーク問題を例として	田村明久（電気通信大学）
10：20	2. 並列分枝限定法の可能性について	品野勇治，松垣正浩，平林隆一（東京理科大学）
11：20	3. 準モンテカルロ法と計算複雑度	伏見正則（東京大学）
12：05	4. A Parametric Simplex Algorithm for Solving a Class of Nonconvex Optimization	久野誉人，山本芳嗣（筑波大学）
セッション2 確率システムとその最適化		
	オーガナイザー	寺岡義伸（大阪府立大学）
14：10	1. 探索理論におけるパトロール問題について	中井暉久（関西大学）
14：55	2. 秘書問題における確率モデルの諸相	玉置光司（愛知大学）
16：00	3. グイメントメールにおけるカタログ配送打ち切りに関するモデル	三道弘明（流通科学大学）
16：45	4. DEAの確率的側面について	森田 浩（神戸大学）

11月25日（金）

セッション3 社会現象と数理計画		
	オーガナイザー	田畑吉雄（大阪大学）
9：30	1. ある完備証券市場における価格系の単調性	木島正明（筑波大学），大西匡光（東北大学）
10：15	2. 動学的最適化と顯示選好理論	神谷和也（大阪大学）
11：00	3. 航空路のハブの選択について	鈴木敦夫（南山大学）
セッション4 数理計画の応用		
	オーガナイザー	米山寛二（姫路短期大学）

(iv)



- 13:10 1. 多目的計画法の応用について
中山弘隆 (甲南大学)
- 13:55 2. Application of Mathematical Programming to Machine Learning and Pattern Recognition
Milan Vlach (北陸先端科学技術大学院大学)
- 15:00 3. 鉄鋼の多段製造工程における同期化とスケジューリング法 田村亮二, 永井恵, 中川義之, 谷崎隆, 中島洋 (住友金属工業㈱)
- 15:45 4. バーチャル・プロダクトと感性工学による最適設計技術の一考察
今村佳世, 野村淳二 (松下電工㈱)

●平成7年度研究部会・グループの新設・継続申請受付

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしてまいりましたが、来年度もこの方針にしたがって研究部会を積極的に育成していくことになりました。つきましては、新しい部会活動のご提案をふるって学会事務局にお寄せください。また現在活動中の部会のうちで来年度も継続して活動することを希望される部会の主査の方は、継続の申請をしてください。申請用紙は事務局に用意してあります。締切は12月1日(木)です。部会メンバーの公募につきましては当委員会がお手伝いします。また部会が発足しますと、財政的な補助もいたします。部会の設置期間は原則として2カ年以内ですが、理事会の承認が得られれば、さらに1カ年以内延長することも可能です。部会のテーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただいて結構です。

現在、次の部会・グループ・特設研究部会が設置されています。

待ち行列、OR/MSとシステム・マネジメント、システムモデリング手法とその活用、CIM環境下における生産計画とスケジューリング、巨大プロジェクトに関するOR、データ解析とOR、交通政策とOR、動的計画法、システムと最適化、ORソフトウェア、組合せ最適化、合意形成・政策、マーケティング・サイエンス、リエンジニアリング、ファイナンスのOR、評価のOR、ORリテラシー、意思決定とOR、システム・シミュレーション、日本の経営、情報ネットワークとその活用、自動車市場の計量分析、数理計画法研究会

●第33回シンポジウム

日 時：平成7年3月29日(水) 10:00~16:30

場 所：中国電力株式会社 1号館3-1会議室
〒730-91 広島市中区小町4-33

テーマ：「ファジィ数理計画法とその応用」

実行委員長：坂和正敏 (広島大学)

オーガナイザー：乾口雅弘 (広島大学)

参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員5,000円

問合せ先：広島大学工学部第2類 (電気系) 乾口雅弘

Tel.0824(24)7695 Fax.0824(24)7694

E-mail: inuiguti@msl.sys.hiroshima-u.ac.jp

●平成7年度春季研究発表会

日 時：平成7年3月27日(月)~28日(火)

3月27日(月) 研究発表会, 懇親会

3月28日(火) 研究発表会

3月29日(水) 見学会

場 所：広島修道大学(広島市安佐南区沼田町大塚1717)

特別テーマ：「ORルネッサンス」

実行委員長：尾崎俊治 (広島大学) 実行副委員長：海生直人 (広島修道大学)

発表申込締切日：平成7年1月10日(火)

(宛先) 〒724 東広島市鏡山1丁目4の1

広島大学工学部第2類 計数管理工学教室内

日本OR学会中国・四国支部事務局

Tel.0824(24)7696 Fax.0824(22)7195

・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込み受付とします。

・申込書等請求先：日本OR学会事務局

見学会：海上自衛隊呉基地 (第一術科学学校、呉基地自衛艦を見学します。) 日新製鋼㈱ 呉工場

●ソフトウェア/アルゴリズムの権利保護に関する日米シンポジウム

——技術者と法律家の対話——

主 催：日本オペレーションズ・リサーチ学会「ORソフトウェア研究部会」および「数理計画法研究会 (RAM)」

共 催：東京工業大学工学部

ジョージ・ワシントン大学工学応用科学大学院

後 援：国際交流基金・日米センター

開催期日：1995年3月10日(金), 11日(土)

場 所：パシフィコ横浜 国際会議場

参加費：10,000円(会員) 15,000円(非会員)

振込み先：第一勧業銀行大岡山支店

日米シンポジウム 今野 浩 (普) 1709751

問合せ・申込み先：〒152 目黒区大岡山2-12-1

東京工業大学工学部経営システム工学科 今野 浩
銀行振込みの写しを入れてお申込みください。

(先着順350人)

Tel.03(5734)2371 Fax.03(5734)2936

趣旨と内容：このシンポジウムは、ここ数年ORの分野でも大きな問題となっている、ソフトウェアとアルゴリズムの権利保護はいかにあるべきかについて、日米の技術者と法律家が、はじめて共通の場で率直に話し合おうという試みです。

参加予定者：米国からD. Bricklin (Visi Calc開発者), G. Frieder (ジョージ・ワシントン大学), K. Hoffman (League of Programming Freedom事務局長), C. Monma (AT & T Bellcore研究員), J. Molvey (プリンストン大学教授) A. Johnson-Laird (コンサルタント), L. Tesler (アップル副社長) などの技術者と, R. Stern (Graham & Jame弁護士), R. Gorman (ペンシルバニア大学教授), B. Kahin(ハーバード大学教授), C. Meyer (米国特許商標庁), P. Samuelson (ピッツバーグ大学教授), E. Simon (元米国通商代表部) などの法律家が参加することが決まっています。特許によるソフトウェア/アルゴリズムの保護に関して、賛成、反対、中立の立場をカバーする代表的な論客をお招きいたしました。

一方の日本側も、コンピュータ・サイエンス、数理計画法、暗号理論などの技術者、ソフトウェア産業の経営者、そして知的財産権法の専門家を、企業/大学からお招きする予定です。

詳細なプログラムは、次号でお知らせいたします。なお、当日は同時通訳がつかます。

●他学協会案内

・講習会「FA/CIMにおける生産スケジューリング」(協賛)

主催：日本機械学会

日時：12月9日(金) 9：30～17：00

場所：名古屋通信ビル

問合せ・申込先：〒151 渋谷区代々木2-4-9 日本機械学会 村山ゆかり

Tel.03(3379)6781 Fax.03(3379)0934

●国際会議案内

・第4回ファジイシステム国際会議・第2回国際ファジイ工学シンポジウム (協賛)

主催：国際ファジイ工学研究所, IEEE, 日本ファジイ

学会, 日本情報処理開発協会

日時：1995年3月20日～3月24日

場所：横浜

問合せ先：〒231 横浜市中区山下町89-1 シイベルヘグナービル4F 国際ファジイ工学研究所
FUZZ-IEEE/IFES'95事務局

Tel.045(212)8268 Fax.045(212)8255

・1995年システムダイナミクス国際会議 (協賛)

主催：System Dynamics Society

日時：1995年7月30日～8月4日

場所：学習院大学

アブストラクト締切：1994年11月1日

問合せ先：〒171 豊島区目白1-5-1 学習院大学経済学部

Tel.03(3986)6491 Fax.03(5992)1007

●公募案内

・財団法人電気通信普及財団 平成6年度研究助成

分野：電気通信に関する法律、経済、社会、文化的研究、電気通信技術の振興・普及に関する研究調査

対象：個人、共同研究組織、法人

応募期間：11月1日～30日

問合せ先：(財)電気通信普及財団

(〒105 港区西新橋1-6-11 Tel.03(3580)3411)

・山口大学工学部知能情報システム工学科

募集人員：教授1名

専門分野：OR、管理工学およびその関連分野

担当科目：数理計画学I、数理計画学II、システム計画学特論など

応募資格：博士の学位を有し十分な業績がある者、大学院博士後期課程の研究指導ができること。

採用予定：平成7年4月1日

応募締切：平成6年11月30日

提出書類：履歴書、業績リスト、論文別刷(学位論文を含む)を各2部。

送付・問合せ先：〒755 宇部市常盤台2557 山口大学工学部知能情報システム工学科主任 山口静馬

Tel.0836(35)9438 Fax.0836(29)0053

・関西大学工学部管理工学科

募集人員：助教授および専任講師各1名

専門分野：OR、情報処理、システム工学、生産管理、人間工学およびその関連分野

応募資格：(助教授)博士の学位を有し、着任時に40歳未満の者。(専任講師)博士の学位を有するか着任時までに取得確実で、着任時に35歳未満の者。

採用予定：平成8年4月1日

工学部管理工学科主任 友田泰行

応募締切：平成7年3月31日

Tel.06(368)0885 Fax.06(330)3154

提出書類：履歴書、研究業績一覧表、論文別刷 他問合せのこと。

(なお、応募書類は封筒に「教員応募書類在中」と朱書きした上で簡易書留にて送付のこと)

送付・問合せ先：〒564 吹田市山手町3-3-35 関西大学

●新入会員

——正 会 員——

- *飯 田 治 01012554 西日本旅客鉄道(株) 経営企画部情報システム室
- *飯 田 哲 夫 01012560 東京工業大学 工学部経営システム工学科
- *岩 下 幸 功 01012570 ソニーシステムデザイン(株) 事業企画室
- *歌 津 英 敏 01012530 (株)富士電機総合研究所 情報システム研究所SIグループ
- *小 川 保 吉 01012583 セントラル硝子(株) 生産技術研究所システムセクション
- *尾 田 友 志 01012540 青山監査法人プライスウォーターハウス
- *要 司 01109100 農林水産省 神奈川県農業総合研究所経営研究部
- *島 近 義 01206520 日本大学 理工学部 (一般教育)
- *新 林 浩 司 01206530 (株)大和総研 研究開発部
- *高 田 映 一 01307390 (株)大広 営業統括室
- *田 辺 隆 人 01307380 (株)数理システム 科学技術部
- *玉 木 欽 也 01307400 青山学院大学 経営学部
- *辻 村 和 彦 01307414 大阪府立大学 総合科学部数理科学講座
- *坪 根 直 毅 01307420 (株)大和総研 研究開発部
- *中 嶋 淳 生 01404743 (株)バインス情報センター 管理部
- *中 易 秀 敏 01404754 大阪工業大学 工学部経営工学科
- *林 真 紀 01506370 NTTデータ通信(株) 技術開発本部オープンシステムセンタ
- *船 木 洋 一 01506382 弘前大学 人文学部
- *降 旗 徹 馬 01506390 東京理科大学 経営学部
- *持 田 直 穂 01605660 NTTデータ通信(株) 技術開発本部オープンシステムセンタ

——学 生 会 員——

- *伊 藤 竜 一 02003780 東京理科大学 大学院
- *大 西 真 人 02003790 慶応義塾大学 理工学部管理工学科
- *岡 田 正 浩 02003804 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科システム基礎講座
- *加 藤 雄 一 郎 02102450 青山学院大学 大学院理工学研究科
- *木 谷 靖 02102464 神戸大学 大学院自然科学研究科
- *後 藤 治 02102475 近畿大学 工学部経営工学科
- *砂 川 雅 彦 02202080 東京理科大学 大学院理工学研究科経営工学専攻修士課程
- *曾 清 枝 02991520 東京工業大学 工学部理工学研究科経営工学専攻森研究室
- *平 良 直 之 02301936 琉球大学
- *高 瀬 徹 02301940 東京工業大学 理工学研究科経営工学専攻今野研究室修士2年
- *辺 旗 02991534 大阪府立大学 総合科学部数理科学コース寺岡研究室
- *望 月 康 司 02601684 京都大学 大学院工学研究科数理工学専攻茨木研究室
- *矢 野 浩 仁 02701474 京都大学

——賛 助 会 員——

- * (株)紀伊國屋書店 03100440 代表者 代表取締役 松原 治
連絡者 専務取締役営業総本部長 池田 敏之
- * (株)フジテック技術研究所 03500454 代表者 代表取締役 住本 彰
連絡者 課長 木下 正博